



横須賀市自然・人文博物館 メールマガジン 2016年6月28日号



◆学芸員自然と歴史のたより◆

学芸員自然と歴史のたより「博物館とカブトムシを調べませんか」

カブトムシは一般的にもよく知られた、こどもたちが好きな虫として挙げることの多い昆虫です。冬は土の中で幼虫時代を過ごし、初夏には蛹(さなぎ)に、そして早いものでは梅雨明けとともに羽化する代表的な夏の昆虫で、成虫だけでなく、幼虫から成虫までを通して飼育された経験をもつ方も少なくありません。

博物館では「そだててしらべる！カブトムシ」という教室で、5月に参加者へ幼虫を配布し、7月に羽化した成虫を持ち寄り、飼育を経験したり幼虫と成虫のかたちの違いを観察したりする機会をつくっています(今年度の募集は終了しました)。

ところで、カブトムシの生態について私たちが観察できるのは、樹液や明かりに集まっている成虫や、腐植土の中にいる幼虫、もしくは飼育ケースの中の様子くらいです。もしも野外で自由に暮らしているカブトムシを追いかけてみたら、どんな行動を示すのでしょうか...動き回るカブトムシをずっと追跡することはできていませんが、博物館では毎年カブトムシに名札(ラベル)をつけて放し、移動した先で見つけてくださった方から連絡をいただく、という方法を使ってカブトムシの移動を調べています。放した場所と見つかった場所をつなぐだけなので、細かな移動経路は分かりませんが、これまでの最長記録として、放した場所から約6 kmも離れた場所で見つかったことがあります。

もし、翅(はね)に小さな名札をつけたカブトムシを見つけたら、そこに書かれた電話番号(博物館の電話番号:046-824-3688)あてに、名札にある個体識別番号を伝えていただき、いつどこで見つけたかという情報も添えてください。みなさんの発見が、まだだれも明らかにしていないカブトムシの生態を明らかにするデータになるのです!

博物館では、前述のカブトムシ移動調査の周知のため、7月9日(土)から8月28日(日)まで、自然館1階トピックス展示コーナーでトピックス展示「博物館とカブトムシをしらべよう!」を公開し、調査結果のパネルや世界のカブトムシ類やクワガタムシ類・コガネムシ類

を展示します。この夏はぜひ、博物館とカブトムシを調べませんか。(昆虫・陸上無脊椎動物担当 内船)

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/news/23384>

◆展示情報◆

特別展示「天神島大冒険！—海とともにくらす生き物たちの楽園—」

2016年7月16日(土)～2016年9月25日(日)

天神島は相模湾に面した自然豊かな島で、自生するハマオモト(はまゆう)が1953年に県の天然記念物に、1965年には周辺海域が県の名勝天然記念物に指定されました。これを受けて、1966年に開園した天神島臨海自然教育園は、2016年に50周年を迎えることとなりました。ここでは他の海岸では見ることが難しくなった海岸の希少な動植物や、豊かな海の生態系を観察することができます。展示では天神島の自然とその保全の歴史、おすすめの観察ポイントなどをわかりやすく紹介します。

【見どころ】

1) 天神島断面模型展示

天神島のおもな環境要素である「海中」「磯」「浜辺」「海岸林」を断面的にジオラマ風の模型で表現し、それぞれの環境の特徴を紹介します。

2) 天神島の水中映像

普段はみることのできない天神島周辺の海中のようすをビデオ上映で紹介します。

3) 天神島の環境の移り変わり

天神島の周辺の環境が開園から50年の間に変わっていくようすを、航空写真のパネルで紹介します。

4) マグネットパネル生き物図鑑

環境を示した背景パネルにマグネットのついた生き物の写真を張り付け、それぞれの生き物がくらす環境を知ってもらう体験型の展示です。

5) 学芸員が教える天神島のひみつ

「地球科学」「植物学」「昆虫学」「海洋生物学」などを担当する博物館学芸員がおすすめする、天神島臨海自然教育園のみどころをパネルで紹介します。

6) 大型ウミウシ模型展示

アオウミウシ、シロウミウシの精密な5倍拡大模型のほか、天神島で見られる色鮮やかなウミウシ類の拡大模型を約20点展示します。

【特別展示解説】

7月18日（月・祝）、8月21日（日）、9月17日（土）

14：00～15：00 本館特別展示室（参加自由）

【特別展示講演会】

「天神島—市民が守る文化財の自然—」

8月7日（日） 10：00～12：00 本館講座室（先着100人）

講師：林 公義 氏

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/22814>

トピックス展示「石から鉄へ—古代の道具—」

2016年4月27日（水）～2016年8月21日（日）

石器から青銅器、そして鉄器へと人類は金属器の発明によって飛躍的な発展を成し遂げました。西方の先進地域から、横須賀に伝えられた初期の金属器がどのようなものであったかを紹介します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/22949>

トピックス展示「カブトムシを調べよう」

2016年7月9日（土）～2016年8月28日（日）

当館の「横須賀市カブトムシ移動調査」の結果と、様々なカブトムシ・クワガタムシの標本を展示します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/23377>

◆イベント情報◆

博物館講演「よこすか歴史物語 1」—横須賀と産業—

2016年7月16日（土）

申込不要。横須賀と産業について、博物館の学芸員が講演します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/22546>

自然館ミュージアムトーク（7月）

2016年7月9日（土）

申込不要。博物館の学芸員が自然館の展示を解説します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/22537>

天神島ガイドツアー（7月）

2016年7月24日（日）

申込不要。天神島臨海自然教育園内の動植物や景観などの見どころを紹介します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/22592>

発行：横須賀市自然・人文博物館

本メールは送信専用アドレスから配信されています。

このメールの無断転載を禁止します。

登録内容の編集・解除は下記より行ってください。

<http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/mailmagazine/entry>